

雄勝地区

7月21日(水)から8月18日(水)までの5回シリーズで雄勝海洋センターにおいて、少年かつば水泳教室が行われました。

この夏は、猛暑が続き屋内プールでの水泳教室もとても暑かったようですが、参加者は少しでも正しい泳法が習得できるようにと熱心でした。

この教室に何回か参加している方は「水泳はとても健康的なスポーツなので子どもに参加させました。初めは水を怖がっていたのに、今では正しいフォームを習得できました。来年も参加させたい」と話していました。



かつばのようにスイスイ

河北地区

歌に踊りにビンゴに花火 かほくの祭りも大盛況!!



当日の観客数は8,100人と発表されました。

8月8日(日)、メディアアシップ周辺を会場に「2010サマーフェスタ・イン・かほく」が開催されました。

ステージでは、地元のパンド「んでっ!」がオープニングを飾り、ちびっこ達によるYOSAKOIなどの郷土芸能、飯野川中学校吹奏楽部の生演奏、婦人団体による芸能ショーなどが繰り広げられ、拍手と歓声が巻き起こっていました。

毎年大人気のサマービンゴには、カードに祈りを込めた500人が参加し、お目当ての商品を巡って大いに盛り上がりました。

フィナーレの大花火大会では、ジャンボスターマインなど1,000発の花火が打ち上げられ、満天の夜空を彩りました。

河南地区

遊楽館に彫刻を寄贈



8月4日(水)、遊楽館へ寄贈された大理石彫刻の除幕式と感謝状贈呈式が行われました。寄贈された彫刻の作品名は「心の風景97」です。製作者は星眞子さんと、寄贈者でもあります。

星眞子さんは地元和刈出身で、石巻女子高等学校在学中に、授業で粘土をこね回しているうちに、形を作りたいところの魅力を感じ、それ以来彫刻にとりつかれたそうです。宮城県芸術選奨新人賞の受賞のほか数々の賞を受賞し、昭和60年から平成3年まで河北美術展招待作家も務めました。現在はイタリアのピエトラサンタに在住しています。

遊楽館には、今回寄贈された作品のほか、6点の星眞子さんの作品があります。

桃生地区

川の自然環境の保護と観光資源の有効活用を目的に、旧北上川の脇谷船着場から植立山公園船着場までの約7キロをイカダで下る「北上川イカダ下り」が7月24日(土)・26日(日)、31日(土)、8月8日(日)の4日間にわたり行われました。

これは、水と緑の環境フォーラム・ものが毎年開催しているもので、今年度は、4日間で大人、子ども合わせて約390人が参加しました。参加者たちは、自然とのふれあいを通して、自然のすばらしさを楽しさを学んだようです。



北上川イカダ下り



このコーナーでは、催し物やまちのできごと、地域の情報などを紹介します。

牡鹿地区

7月14日(水)、清優館において、県漁協表浜支所女性部の方々を対象に「ヘルシー栄養セミナー」が行われました。これは、食生活や運動など望ましい生活習慣の仕方やより健康な生活を送るために自分の生活習慣を振り返ることを目的に4回にわたって行われるもので、2回目の今回は、高血圧予防のポイントとして、薄味でもおいしく食べられるメニューとして、レモンや香辛料を上手に使った減塩料理に挑戦しました。参加者は、和やかな雰囲気の中、慎重に塩分の計量をしながら調理をしていました。試食後は、「塩が少なくとも、シユウカの香りがきいておもしろかった」「レモンを入れたので味がひきたった」などの感想があり、これをきっかけに、上手に減塩の習慣を身につけてほしいですね。



北上地区



にっこり夕市 開催

8月13日(金)、北上総合支所駐車場において「にっこり夕市」が開催されました。

この「にっこり夕市」は、石巻市北上地域物産振興協会の主催で毎年この日に開催されており、今年も海から上げたばかりのワニホヤ、ホタテのほか、十三浜わかめこんぶ、ふのり、ひじきなどの地場産品はもちろんです。ミンク鯨の頒布、お盆の時期に合わせ、もち米やだんご粉なども販売され、大勢の買い物が賑わいました。

三千円の買い物をすると、二千円相当の地場産品が当たる抽選会にチャレンジできます。当たった人たちは思いがけない幸運にこそうれしそうでした。

石巻地区

8月3日(火)から5日(木)まで、宮城県石巻工業高等学校で、「化学の世界」が行われ、石巻管内の皆さんが参加しました。この講座は、石巻工業高等学校化学技術科遠藤一太郎先生が講師を務め、染料をつくる実験、電子顕微鏡で一万倍に拡大したミクロの世界の観察やプラスチックを使って水中の金属の量を測る実験などを3日間に行いました。参加した13人の皆さんは、「普段の生活で何気なく使っているものでも顕微鏡などを通してみると不思議に感じ、化学への興味がますます膨らみました」と話していました。



地域の実験室2010「化学の世界」

ラジオの収録にドキドキ

8月12日(木)、親子で市内の施設などを見学する「親子の市政教室」が行われました。

参加者は、石巻地区消防本部やウツドリサイクルセンター、ラジオ石巻などを見学し、夏休みの親子のふれあいを楽しんだようです。

ラジオ石巻では、初めにスタッフの方から発声法の基本を教えられ、大きな声で練習しました。

その後、スタジオに入り、ラジオの収録を体験し、スタッフから「夏休みの宿題は終わりましたか?」などの質問に、子どもたちは少し緊張しながらもハキハキと答えていました。

なお、この収録体験の様子は、8月24日(火)に放送されました。

